

<p>科目名：数理情報特論 (英文名：Special Lecture on Mathematical Information Processing) 担当教員：神谷 淳</p>	<p>開講学期：前期 単位数：2 開講形態：講義・演習</p>
<p>開講対象： 電子情報工学専攻</p>	
<p>【到達目標】 ◎非同次楕円型境界値問題を双対相反法や多重相反法で離散化し，数値解を求めることができる。 ◎大規模連立1次方程式を非対称CG法によって高速に解くことができる。</p> <p>【授業概要・計画】 第1週～第3週 : 非同次楕円型境界値問題と一般化Greenの定理 第4週～第9週 : 境界要素法，双対相反法，多重相反法の数理 第10週～第15週 : Krylov部分空間法の数理</p> <p>【成績評価の方法と基準】 レポートにより到達目標の達成度を100点満点で評価し，60点以上を合格とする。</p> <p>【参考書】 五十嵐一，亀有昭久，加川幸雄，西口磯春，A.ボサビ：「新しい計算電磁気学」，培風館 神谷 淳：「パワーアップ ベクトル解析」，共立出版</p> <p>【担当教員の専門分野】 数値解析学，シミュレーション科学</p>	